

岡田 悦典 先生

先生のプロフィール

【出身地】

神奈川県茅ヶ崎市

【専攻】

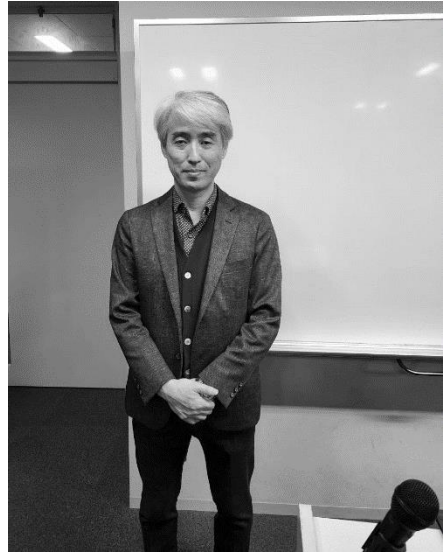
刑事訴訟法

【近年(2~3年)の担当科目】

刑事訴訟法 A・B、少年法

【好きな食べ物】

とろろ蕎麦



<岡田先生へのインタビュー>

- ① 先生の研究内容、専門科目の魅力は何ですか。
刑事訴訟法を勉強していくと、手続の重要性を理解できるだけではなく、私たちの常識が実は常識ではないのでは、と感じさせてくれるところや、社会の課題を理解することに繋がっていくところです。
- ② 今の専門科目に興味を持った理由は何ですか。
学生時代に模擬裁判をやったり、裁判傍聴や話題となっている刑事事件、少年事件に取り組んだりしたことから、普段あまり知ることができない裁判の仕組みに関心を持つようになりました。
- ③ 講義時に心がけていることはありますか。
学生が興味を持ってくれる内容にすることを心がけています。そして、やはり、受講生の皆さんが、「自ら考える」ことができるような授業運営と内容を工夫しています。もちろん、そのためには自分がよく理解していないといけないですね。
- ④ 今のゼミ生の特徴についてどう思いますか。
ゼミ生の皆さんは、皆さん、とても感受性が豊かで、真摯にゼミに取り組んでいるかなと思います。いろいろ話を進めると、私が思いもつかないよい質問をしたりしています。ゼミ生は皆さんとても楽しい人たちで、これからが楽しみです。
- ⑤ 先生が過去に担当していたゼミ生について、共通する特徴はありますか。
ゼミ生は、大学時代に何かリアリティのあることを学びたい、という気持ちから集まっているように思います。今も昔も、ゼミ生の皆さんに、共通する特徴かと思っています。私もリアリティのあるテーマを重視しています。
- ⑥ どのようなゼミにしていきたいですか。
今年から3年生と4年生の合同のゼミとなりました。ゼミでは、ゼミ生の皆さんが仲良く、お互いにコミュニケーションをとって、縦の関係、横の関係を築くことができるようなゼミにしていきたいです。私個人よりもゼミ生の皆さんが主役です。
- ⑦ ゼミの活動において、重視していることを教えてください。
ゼミで重視していることは、何かの知識を得ることよりも「考えること」を重視しています。また、ゼミ生同士が「コミュニケーションをとること」、ゼミでは、「話すこと」、そしてゼミ以外での学びも大切にしています。

- ⑧ 先生の学生時代について、印象に残っている出来事を教えてください
 生の少年事件を題材として扱った模擬裁判を学園祭で実施し、私が裁判の被告人である少年役をやったことです。裁判や司法制度の在り方に関心を持ったのは、この時です。常識と非常識が混在するカオスを体験し、とてもよい勉強になりました。
- ⑨ 学生の内に経験すべきことはありますか。
 普段過ごしていると体験できない「経験」をすることですね。それは自らの積極的な行動によってできるものです。旅行であったり、裁判を傍聴することであったり。講演会に足を運んでみるというのもあるでしょうね。
- ⑩ 先生の好きな言葉（座右の銘）はありますか。
 私も学生時代には悩み多き青年でした。今でもそうですが、大概、そういうときは問題を難しく考えてしまいがちです。そのときには、「シンプルに考えよ」と言い聞かせています。私が大学時代にお世話になった先生から声掛けしてもらった言葉です。
- ⑪ 先生が最近ハマっていることや趣味について教えてください。
 クラシック音楽を聴いたりすることと、小説、特に有名な古典的小説やミステリーなどを読むのは、いつも楽しみにしています。ここ数年、韓国語と中国語も学んでいて、アジアを中心に海外を訪問することも好きですね。
- ⑫ 最後に学生に向けて一言お願いします。
 学生時代の過ごし方は、十人十色です。決まった道があるわけではありません。自分が学びたいと思ったことに、ぜひ、一歩目の勇気を持って、取り組んでみてください。

★ プロGRESSIVE 岡田 ゼミの実態！（2023年度ゼミ生 14名）

★ 岡田 先生のトリセツ

- ・とても優しい先生です。進路などの相談にも親身になってくださります。
- ・生徒のことを気にかけてくださいます。議論においても生徒の意見を尊重してくださります。質問されたことがわからなくても、サポートしてくださいます。
- ・親しみやすく、学生時代や旅行などの面白いお話を聞かせてくださいます。

日々や休暇中の課題

活動内容

- 【日々の準備、課題】**
 各Qに一度、報告準備（レジメ作成）
- 【長期休暇課題】**
 1500字程度のまとめレポート

- 【活動内容】**
- ▶ 1日のゼミの流れ
 近況報告
 報告
 報告についての議論
 - ▶ その他の活動
 - ・ 模擬接見
 - ・ 他大学との合同ゼミ
 - ・ 裁判傍聴